

令和6年度 中高部サンノゼ校 高等部 入学試験要項

サンフランシスコ日本語補習校

高等部サンノゼ校

1 入試規定

1・1 募集定員

サンノゼ校高等部 1年 50名

1・2 出願資格—以下の(1)～(4)の条件を満たすこと

- (1) 令和5年(2023年)度末に、本補習校か日本の中学校もしくは、本補習校と同等の中学を卒業する見込みの生徒。
- (2) 日本の中学校か本補習校もしくは、本補習校と同等の中学を卒業した生徒。(学齢差2歳未満のこと)
- (3) 中学3年卒業程度の学力を有する生徒(学齢差2歳未満のこと)
- (4) 高等部進学後、年間授業時数の2/3の出席が確保できる生徒。

1・3 出願手続

- ・入学志願者は、入学志願書を在学する中高部主幹宛てに提出してください。提出方法はGoogleフォームでの提出とします(下記URLから)。

高等部志願書サンノゼ校リンク：<https://forms.gle/erivbBluKkXVecN99>

- ・本補習校以外の学校からの受験を希望する場合は、下記事務局までご連絡ください。

サンフランシスコ日本語補習校事務局：office@sfjs.org
(415)989-4535

※志願書(Googleフォーム)提出先は sjhea@sfjs.org へてに送付されます。志願書受領のメール、およびその後の入試に関するメールは全このアドレスから送信します。

1・4 出願及び検査等の期日

(1) 出願書類の提出期間

令和5年12月10日(日)から令和6年1月7日(日)までとします。出願書類が受理されたら、メールで通知します。書類提出後、3日経っても受領のメールが届かない場合は、SJtoiawase@sfjs.orgまで問い合わせてください。

(2) 試験日

令和6年1月27日(土)

全入学志願者は同日に受験をします。

※面接試験は1日では終わらない場合があるので、志願書受領後に面接予定を個々に連絡します。

2 選考の方法、基準等

- (1) 以下の①～④に基づき総合的に判断し選考します。

①教科試験

試験教科は国語1教科とし、試験範囲は中学1年から中学3年の後期12月までとします。なお、漢字の出題範囲は、中学3年生教科書の「漢字に親しもう」1～3とします。試験時間は50分。

②作文試験

作文の字数は600字以上とし、試験時間は50分。

③面接試験

個人面接を行い、入学への意欲・目的意識・日本語の理解力などを見ます。(10分程度)

④報告書

中学における学習状況や出席状況など。

(2) 入学願書の「志望理由」は、合否判定の資料とします。

(3) 入試結果が合格基準に達しているが合格定員数に入らなかった場合ウェイティングとし、5月末までに空きが出た場合、順に編入を許可します。

(4) 二次募集は行いません。試験の日程等

3 試験の日程等

試験科目	実施時間	会場	備考
国語	9:09~9:59	中高部ケネディ校	1校時
作文	10:08~10:58	中高部ケネディ校	2校時
面接	一人10分以内	中高部ケネディ校	面接予定は別途連絡

・試験会場は中高部校舎です。[John F. Kennedy Middle School 821 Bubb Road, Cupertino, CA 95014](http://www.kennedy.k12.ca.us)

・受験者は、試験当日、試験開始25分前(8時40分)までに各試験場で待機します。

・受験者は次のものを携行して試験会場に入ります。

黒鉛筆(HB)。シャープペンを使用する場合は、芯がなくなってもこちらには準備はないので、注意してください。消しゴム。

※計算機能や辞書機能を持つ時計、電卓、電子辞書は携行禁止。また携帯電話などの通信機器を持参している場合は、試験会場においては電源を切りバッグの中にしなすこと。指示に従えない場合は不正を疑わせる行為とみなされ、その場で受験資格を失うこととなります。

・教科試験と同日に面接試験の予定者は、昼食が必要になります。

・受験者は、試験が終了するまで受験会場を離れてはいけません。途中退室した場合、その試験時間中は試験会場には戻れません。

4 入学選考基準・結果の通知

選考結果については令和6年3月18日(月)に受験生保護者宛に個別メールで連絡します。

5 試験結果通知後の手続

※1週間以内に下記のいずれかを提出していただきます。

・高等部誓約書

合格者又はその保護者は、令和6年3月18日(月)~令和6年3月25日(月)までに、高等部誓約書(下記グーグルフォームリンク)を志願先高等部主幹に提出してください。この手続を終了した者が入学予定者となります。

高等部誓約書グーグルフォームリンク：<https://forms.gle/xHGAWqhoK7Qxm9Fn8>

・入学辞退書

保護者の転勤等やむを得ない事情により入学を辞退しようとする場合、保護者は入学辞退届(下記リンク)を令和6年3月18日(月)~令和6年3月25日(月)までに送信提出しなければなりません。令和6年3月26日以降の辞退は補習校事務局

(office@sfjs.org) に連絡してください。

入学辞退書 (高等部) グーグルフォームリンク : <https://forms.gle/6Z6CK3eMZ8reVXur8>

6 途中入学について

- ① 本補習校中学部卒業生の年度途中での入学希望者がある場合は、5月末時点で空きがある場合に限り、6月第一土曜日に編入試験を受けることができます。(申し込み受付期間は、試験日一週間前までを基準とします)。同年に受験し不合格になった場合は含まれません。
- ② 本補習校以外の生徒で、本補習校高等部入試規定の出願資格(※1)を満たした上で、入学を希望する場合は、5月末時点で定員に空きがあれば随時試験日を設定し実施します(申込受付期間は、試験日一週間前までを基準とします)。この際日本からあるいは他の補習校などから直接編入を希望する場合、編入時以前の授業日を出席扱いとしますが、それ以外の編入は編入時以前が欠席扱いとなります。
※1：本要項1の1・2の 出願資格(1)(2)(3)(4)を参照。
- ③ 途中入学試験の内容：国語の筆記試験と作文及び面接試験を行ういます。試験範囲は別途通知します。
- ④ 高2への編入については、高1を修了し、学力を満たしているものとします。上記試験により判断しますが、規定を満たしていない場合は高1への編入とすることもあります。
- ⑤ 特別な事情の編入については、資格・試験日など、学校長の助言に基づき、高等部部長が判断します。

7 その他

- (1) 高等部入試に関わる問い合わせは、SJtoiawase@sfjs.org に全てメールでお願いします。
この問い合わせメールアドレスと高等部 SJ 校志願書提出先メールアドレスの sjhea@sfjs.org は、令和5(2023)年12月3日から令和6(2024)年4月1日まで有効です。
- (2) 入学願書受理連絡、合否判定などのやり取りは、全て入学志願書に記載のメールアドレスで行いますが、入試に関してのメールアドレスは、必ず統一したアドレスからにしてください。
- (3) 高等部の進級および卒業の条件
進級および卒業の認定は、下記の条件に基づき、進級・卒業認定会議を経て高等部部長が判定します。条件を満たせない場合は、高等部の進級・卒業が留め置かれることがありますので注意してください。

<進級・卒業認定条件>

- 1 各教科で総授業時数の2/3以上の出席があること。
- 2 後期期末試験を全教科受験していること。
- 3 評定が全教科2以上である。

※ 進級・卒業認定の際、諸処の理由から必要と判断された場合、進級・卒業に関して条件が提示される場合があります。

※ 年度途中での転編入生については、前在籍校の出席日数を考慮します。ただし、やむを得ない事情がある生徒については、学校長の助言に基づき、高等部部長が別途判断します。

※ 出席が各教科総授業時数の2/3に満たない場合留年となることがあります。

